

わんパト桜丘便り

WANWAN PATROL SAKURAGAOKA
Newsletter No87

2022.9. 30



発行：3月,6月,9月,12月(年4回)
NPO世田谷桜丘まちづくり
「わんわんパトロール桜丘」部会

代表 久保田 静廣
TEL090-8317-8027

<わんパト隊長からの一言>

会員のみなさん、こんにちは。お元気ですか。

過日、NHKのニュースで犬の涙のお話が伝えられました。犬がふだん飼い主と一緒に居る時と飼い主が5時間以上離れてから再び会った時との涙の変化を調べました。その結果、飼い主と再び会った時に、犬が分泌する涙の量は普段と比べて平均で15.9%増えました。一方で飼い主ではない人では涙の量は増えなかったと言う事です。人には目が潤んだ犬の方が好意的な印象を与える事も分かったと言う事です。麻布大・永澤美保准教授らのグループは、「イヌが、飼い主に目を潤ませるという感情の示し方をする事は人に世話をしたいという気持ちを起こさせる戦略のひとつと言えるかもしれない。イヌが家畜化される過程で、どのように人と親密な関係を築いてきたのかを考えるヒントになる」と話していました。今回の「我が家の愛犬」の投稿はゆずかちゃんのお姉さんに投稿して頂きました。ご期待ください。

★ 各 警 察 署 から の お 知 ら せ

令和4年1月～令和4年8月度迄の累計犯罪件数

地区	自転車盗	車上狙い	空き巣	引ったくり	粗暴犯	詐欺
桜丘 一丁目	2	0	0	0	0	0
桜丘 二丁目	6	0	0	0	0	0
桜丘 三丁目	10	0	0	0	0	0
桜丘 四丁目	1	1	0	0	0	3
桜丘 五丁目	5	0	0	0	1	0
船橋 一丁目	14	0	0	0	1	1
船橋 三丁目	2	0	0	0	0	0
船橋 七丁目	4	0	0	0	0	1
経堂 一丁目	12	0	0	0	1	3
経堂 二丁目	11	0	0	0	0	2
経堂 四丁目	6	1	0	0	0	1
経堂 五丁目	7	0	0	0	2	1
砧 二丁目	2	0	0	0	1	0
桜 二丁目	5	0	0	0	0	0
上用賀 四丁目	4	0	0	0	0	0

◆ 詐欺欄の数字は「オレオレ詐欺」を含む詐欺全般の数字

<お知らせ>



恒例の年2回実施されます 古着・古布回日のお知らせ

【日時】2022年11月19日(土) 9:00～11:00

【場所】桜丘小学校南・笹原小学校東門・宇山神社

小雨決行、順延はありません。

古着がごみとして捨てられ、焼却されて地球環境の汚染することを少しでも食い止めるべく、古着等の回収事業を行っておりますのでご協力お願いいたします。
また、当日の作業(トラックへの積みいれ等)をお手伝いいただける方も募集しております。
宜しくお願い致します。

ゆずかのパトロール

我が家のシーズー、ゆずかは14歳。

庭に植えた柚子の小さな苗が、白い花を咲かせた頃にうちにやってきたので「ゆずか」と名付けました。

その苗も、大きくなり、いくつも実をつけてくれるようになりました。

先代のシーズーがつけていた「バンダナナンバー8」を引き継ぎ、ワンパト歴は15年目になりました。

最初の頃は、家の前の通りを歩くのもビクビクでしたがあつという間に、桜丘界限を我が物顔で歩くようになりました。

街のパトロールと、おうちのパトロールは、子犬の頃からずっと続いているゆずかの大事なミッションです。

街のパトロールことお散歩は、朝夕1日2回。

烏山緑道や、長島公園など、緑の多いところが好きです。

遠出して、二子玉川や砦公園まででかけることもあります。

特に多摩川の川辺はお気に入り広い空の下、川を渡る風や土の感触を楽しんでいると足取りも軽くなります。

往復の途中にトートバックでゆられるのも、お楽しみのひとつです。

おうちのパトロールも重要任務です。

といっても、来訪者に目を光らせる番犬のようなことはしません。

ゆずかがチェックしているのは、家族の中で誰かがオヤツを食べていないかどうか。

お菓子の袋を開けたり、お茶を淹れる音がすると、たとえお昼寝中でも、ピピピ♪ とスイッチが入り、パトロールが始まります。

誰かがオヤツを食べているのを発見すると、「おやつ発見！」アラートが発動。ワンワン！と吠える声が家中に響きわたります。

ちなみに、この「おうちパトロール」は家族のみんなのおやつを食べ過ぎ、を見張っているわけではなく、本人がお相伴に預かるため。お裾分けの一口にありつけるまで、決して諦めず吠え続けます。欲しいものを得るための努力は惜しみません。

食いしん坊なゆずかにとって、おうちパトロールは、大事な大事なミッションなのです。

そんな、お散歩好きで食いしん坊なシニアになって1番変わったところは、尻尾を振るようになったこと。

ゆずかは、これまで尻尾を振る、ということは一切しないコで、嬉しい時にはワンワン吠えながら後ろ脚で縦にジャンプしていました。

とっても嬉しいときは、ジャンプが高くなったり、スピードアップしたり、身体をくねらせたり。ジャンプしなはずと吠え続けるのですから、まあにぎやかです。

ところが年をとって、さすがにジャンプがつかなくなったのでしょう。この2～3年、尻尾振りという省エネな感情表現になりました。とはいえ、「吠え」はもれなくついてくるので、やっぱりにぎやかです。

こんなふうに小さい時にできたことができなくなったり、しなかったことをするようになったり、といろいろ変化はありますが、ゆずかは家族を毎日みんなを笑顔にしてくれる我が家のスーパーアイドルです。

だいふおばあちゃんになってきましたが、まだまだ毎日街のパトロールとおうちパトロールを楽しみたいと思います。

目がとっても大きくて、ピョコピョコ跳ねるよう歩く小さめのシーズーを見かけたら、多分、パトロール中のゆずかです。

見かけたら、「ゆずかちゃん！」とどうぞ声かけてくださいね。

投稿 2022年9月 ゆずかのお姉さん

